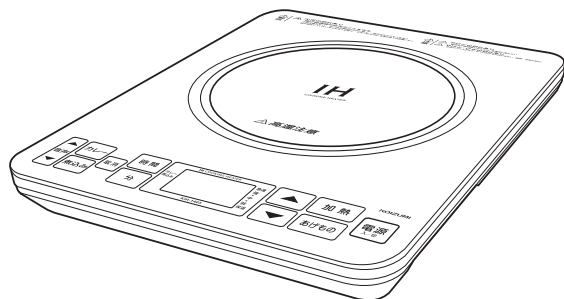


IHクッキングヒーター KIH-1403

取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1～5
使用上のお願い	6
知っておいていただきたいこと	7
各部のなまえ	8～9
使えるなべ・使えないなべ	10～11
見わけかたのポイント	10
使えるなべの確認のしかた	11
使いかた	12～17
使用準備	12
加熱調理	13～14
あげもの調理	15～16
ワンタッチ加熱(カレー煮込み・煮込み調理)	17
調理のポイント	18
加熱調理のメニュー例と火力調節の目安	18
あげもの調理のメニュー例と温度の目安	18
お手入れのしかた	19
収納について	20
こんな表示が出たら	20
故障かな?と思われたときは	21
仕様	22
アフターサービスについて	22
お客様の個人情報のお取り扱いについて	23
お客様相談窓口	23

このたびは、コイズミ IHクッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

●特に1～5ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 **警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの

 **注意** 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告

■ 電源



- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。また、延長コードを使用しない。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- 電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。
ショート・火災の原因となります。
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
感電・ショート・発火・発煙の原因となります。
- 電源プラグ・器具用プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする。
感電やけがの原因となります。



- AC100V以外では使用しない。（日本国内専用）
火災・感電の原因となります。
- 電源コードや電源プラグ・器具用プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発熱・発火の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。
- 器具用プラグ先端にピンやごみを付着させない。（器具用プラグ先端はマグネット式です。）
ショート・絶縁不良・発火・感電の原因となります。



- ぬれた手で、電源プラグ・器具用プラグを抜き差ししない。
感電やけがの原因となります。

警告

■取り扱い



- 改造はしない。修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理をしない。

火災・けが・感電の原因となります。

※故障したときは、コンセントから電源プラグを抜き、使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。



- 異常・故障時は直ちに使用を中止する。

〈異常・故障例〉

- ・焦げ臭いにおいがする。
- ・触れるとビリビリと電気を感ずる。
- ・電源プラグ・器具用プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・トップレートにひびが入ったり割れた。

発煙・発火・感電の恐れがあります。

※すぐに電源プラグを抜いて、点検・修理を依頼してください。



- 取り扱いに不慣れな方だけで使わせない。子供だけで使わせない。また、乳幼児の手が届くところで使用しない。

やけど・けが・感電の原因となります。

※取り扱いに不慣れな方やお子様調理されるときは、そばについてあげてください。

- トップレートに衝撃を加えない。

- ・ひびが入ったり割れた場合、そのまま使うと加熱しすぎたり異常動作、感電の原因となります。
- ・ひびや割れが生じた場合は、コンセントから電源プラグを抜き、使用を中止し、お買い上げの販売店にすぐに修理を依頼してください。

- 吸・排気口や、すきまにピンやフォーク・針金などの金属物等、異物を入れない。

感電や異常動作をして、けがの原因となります。



- 水につけたり、かけたりしない。

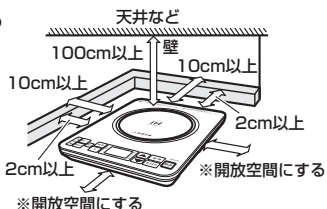
感電・ショート・故障の原因となります。

■使用場所



- 本体の上方や周囲に可燃性の壁や棚があるときは離す。

- ・火災の原因となります。
- ・右図の様に、離してください。
- ・前面及び側面の片側は開放してください。



消防法
基準適合



- 水のかかる所や、火気の近くでは使用しない。

感電や漏電の原因となります。

※本体内部の温度が上がらず、火災の原因となります。

- 吸気口や排気口をふさがない。

- ・壁や障害物から10cm以上離してください。
- ・カーペットやじゅうたん、テーブルクロスなどの上で使用しないでください。
- ※本体内部の温度が上がらず、火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

■ 使用場所 つづき



- ガスレンジやストーブの上にのせて使用しない。
誤ってガスレンジやストーブを点火させると、本体が燃えて破損したり、火災の原因となります。
- 燃えやすいものや熱に弱いものの近くで使用しない。
火災の原因となります。

■ 使用中や使用後

あげもの調理



- あげもの調理中はそばを離れない。
油が少ない場合など油温上がりすぎて発火し、火災の原因となります。
※0.9ℓ (約800g) 未満の少量の油で調理しないでください。
※あげものには、トップレートに密着する天ぷらなべを使用し、脚つきなべやそりのあるなべ、底に段がありトップレートに密着しないなべ、小さい直径のなべは使用しないでください。
(P. 10 ~ 11 参照)
※あげもの調理は必ず「あげもの」キーを押してください。

加熱調理



- いため物・焼き物など加熱調理中はそばを離れない。また、予熱の火力は弱めにし、加熱しすぎない。
 - ・ 少量の油を使うため、油温が急激に上がり、発火の原因となります。
 - ・ なべ底が薄いもの、反っているものは赤熱することがあります。

⚠ 注意

■ 電源



- 電源プラグを抜くときは電源コードをもたずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショートの原因となることがあります。



- 専用の電源コード以外を使ったり、電源コードを他の機器に転用しない。
ショート、漏電による発火・感電・やけどの原因となります。



- 使用時以外は必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておく。
誤って手や物が「電源入/切」キーに触れ、電源が入ることがあります。
また、ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。

■ 取り扱い



- 調理以外の目的に使用しない。
異常加熱・異常動作による火災・やけどの原因となります。
- トップレートに重いものをのせない。
 - ・ トップレートにひび割れやそりが起こり、故障の原因となることがあります。
 - ・ 使用できる重さは、内容物を含めて約10kgまでです。
- 本体になべをのせたまま持ち運ばない。
なべがすべり落ち、やけどやけがの原因となります。

⚠ 注意

■ 使用場所



- 不安定なところで使用しない。
本体が傾いていると、なべがすべり落ち、やけどやけがの原因となります。
- 鉄板など金属を使用したテーブルなどの上では使用しない。また、アルミシートの上で
使用しない。
発火・破損の原因となります。

■ 使用中や使用後

あ
げ
も
の
調
理



- 他の器具（ガスコンロなど）であらかじめ加熱した油を使用しない。
温度制御装置がはたらかず、異常加熱し火災の原因となります。



- 油煙が多く出たら電源を切る。
油が高温になっています。続けて加熱すると発火し、火災になります。
- あげものの調理中は飛び散る油に気を付ける。
やけどの原因となります。



- 空だきしたり加熱しすぎない。
やけどやなべの破損・本体の故障の原因となります。
- 缶詰・アルミ箔・カセットボンベ・スプレー缶など、なべ以外のものはのせない。
破裂してけがをしたり、赤熱してやけどの原因となります。
- なべの下に紙、ふきん、よごれ防止カバーなどを敷かない。
なべの温度を正しく検知できず、加熱し続ける場合があり、火災の原因となります。
- トッププレートやなべの底がぬれた状態で加熱しない。
なべの底から湯気が吹き出し、やけどの恐れがあります。
- 電源コードを引っかけない。
やけど・けが・故障の原因となります。



- なべはトッププレートの中央にのせて使用する。
なべがずれていると温度調節が正しくできなかったり、安全機能が働かなかったり、加熱しなかつたりすることがあります。
- ふきこぼれに注意する。
やけど・けが・故障の原因となります。
- なべやフライパンを予熱するときは、油をあらかじめ入れておく。
 - ・ 高火力で加熱すると、急激になべやフライパンの底の温度が上がり、その状態のままで油を注ぐと発火の危険があります。
 - ・ 予熱する場合は、あらかじめ油を入れておき、様子を見ながら火力調節をしてください。
- レトルト食品やアルミパック食品などを加熱するときは、なべの中に必ず水を入れる。
水を入れずに加熱すると、破裂によるけが、加熱による発火の原因となります。
- トッププレートに酸の強い食品が付いた場合は、早めに拭き取る。
ジャム・レモン汁・梅などを使った食品を放置すると、変色の原因となります。

安全上のご注意

注意

■使用中や使用後 つづき



●突沸（噴き出し）現象に注意する。

みそ汁やカレーなどの沈殿しやすい調理物は、温め直しの際、内容物が突然噴き出したり、衝撃でなべが転倒する場合がありますので、以下のことをお守りください。

- ・加熱前にお玉等でよくかき混ぜる
- ・お玉等でかき混ぜながら煮立てる。
- ・一気に煮立てない。



●使用中や使用後しばらくはトッププレートに触れない。

やけどの原因となります。

※使用後も「高温注意」の表示が点滅中は、トッププレートに触れないでください。

■磁気の影響

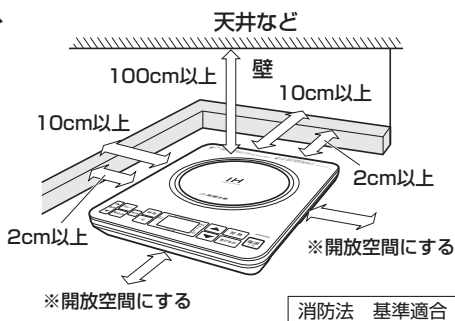


- 心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談する。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

使用上のお願い

使用場所について

- 本体の上方や周囲に可燃性の壁や棚があるときは、右図の距離を離してください。
前面及び側面の片側は開放してください。
- 吸気口や排気口をふさがないようにしてください。
 - ・カーペットやじゅうたん、テーブルクロスの上で使用しないでください。
 - ・壁や障害物から10cm以上離してください。
 - ・火災の原因となります。
- 水平で安定した場所で使用してください。
- 次のような場所で使用しないでください。
 - ・燃えやすいものや熱に弱いものの近く
 - ・水のかかるところ
 - ・ガスレンジやストーブなど火気のそば
 - ・鉄板など金属を使用したテーブルやアルミシートの上

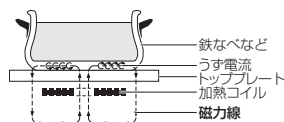


磁気の影響について

- テレビやラジオなどを近づけないでください。
受信障害をおよぼすことがあります。
※影響しないところまで離してお使いください。
- 磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。
キャッシュカードや自動改札用定期券などの磁気カード類、カセットテープなどをトッププレートにのせると、記録が消える恐れがあります。

IH調理器具の加熱のしくみ

加熱コイルに電流を流すと**磁力線**が発生します。
そこに鉄なべなどをのせると、なべ底にうず電流が生じ、なべ自体が発熱します。



故障や破損を防ぐために

- トッププレートに重いものをのせないでください。
トッププレートにひび割れやそりが起こり、故障の原因となることがあります。
※使用できる重さは、内容物を含めて約10kgまでです。
- トッププレートの上でなべをずらさないでください。
トッププレートに傷がつく恐れがあります。
- 他のIHクッキングヒーター上に重ねて使用しないでください。また、トッププレートの上で電磁誘導加熱の調理機器を使用しないでください。(IHジャー炊飯器など)
故障の原因となります。
- トッププレートが汚れた場合は、早めに拭き取ってください。

知っておいていただきたいこと

安全機能について

自動OFF機能

次のような場合、1分後に運転を停止します。

小物発熱防止

フォークなどの小物が
のったまま



適性使用なべ検知

使えないなべがのった時



なべ無し自動検知

なにものっていない時



温度過昇防止機能

調理中になべ底の温度が異常に上がると加熱を自動的にコントロールします。

切り忘れ防止機能

最後のキー操作から2時間が過ぎると運転を停止します。

回路保護機能

吸・排気口がふさがったりして異常に内部温度が上がると運転を停止します。

空だきについて

●空だきをされたなべは、底面が変形している場合がありますので、使用しないでください。

加熱中の音について

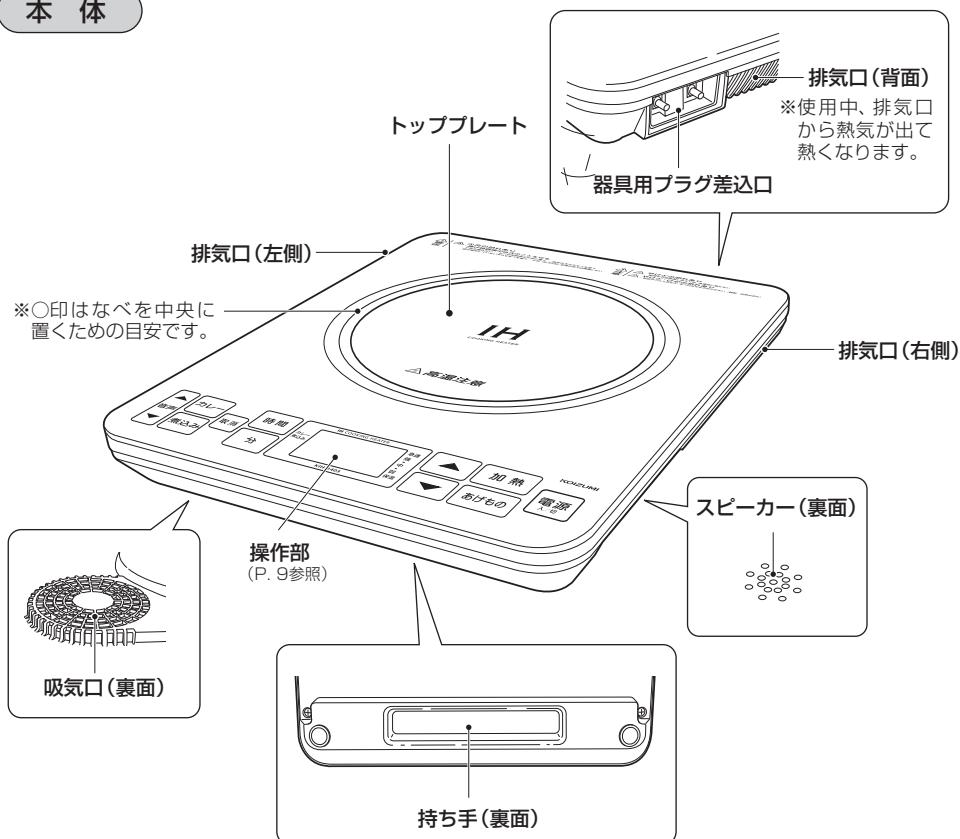
- 放熱のためにファンの動作音がしますが、故障ではありません。
- なべの種類や火力によっては、加熱中に「ジー」「ブーン」等の通電音がすることがありますが、誘導加熱の影響でなべが微振動することにより発生するもので、異常ではありません。

その他について

- 初めてご使用になるときは、部品などのにおいが出ることがありますが、しばらく使用すると自然になくなります。
- なべ底が汚れたままで加熱すると、トップレートに汚れがこびり付くことがあります。
- 運転停止後、冷却ファンが約1分間動作します。
- 各キーを押すと、「ピッ」と操作音が鳴ります。

各部のなまえ

本 体



付属品

●電源コード

器具用プラグ
(マグネット式)



●取扱説明書(本書)

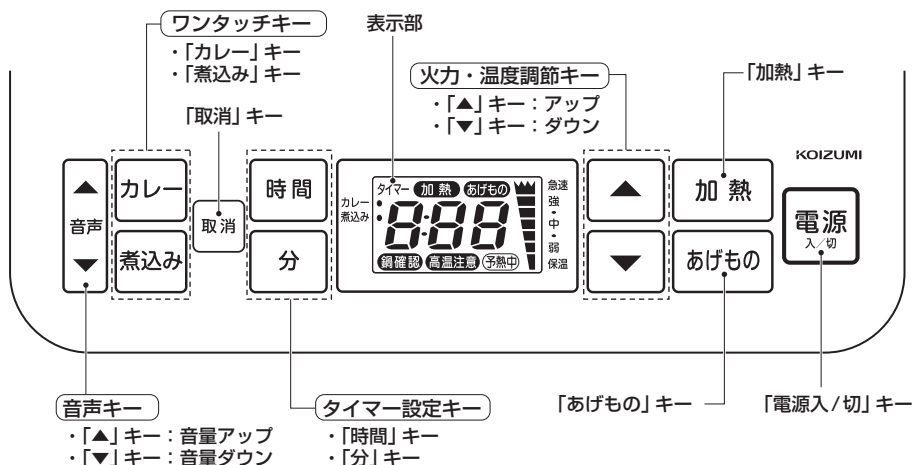


●保証書



各部のなまえ

操作部



■音声ガイドについて

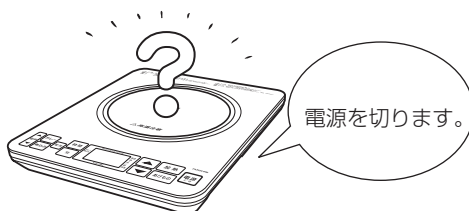
- 本製品には音声ガイドによる操作アシスト機能がついています。

以下の操作は、音声ガイドにて操作内容や設定温度をお知らせします。

- ・電源を入れたとき／切ったとき
- ・タイマー設定
- ・加熱／あげもの／カレー／煮込み調理開始
- ・火力／温度調節 など

安全機能が働いたときに、音声でお知らせします。

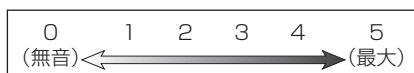
<例>自動OFF機能が働いたときは



音量を変えるには

- 「音声」キー（「▲」・「▼」キー）を押す。

音量は6段階設定できます。



電源を入れたとき、はじめの音量は「3」に設定されています。

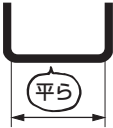
※音量の設定を変更しても電源プラグを抜くと、再度音量「3」に設定されます。

使えるなべ・使えないなべ

●材質や底の形状によりIH調理器で使えるなべと使えないなべがあります。
(財団法人製品安全協会の    マークがついたなべをお勧めします。)

見わけかたのポイント

○ 使えるなべ

材質	●鉄・鉄鋳物 
	●耐熱ホーロー  ホーローなべは空だきしたり焦げ付かせないようにする。 ※底面のホーローが溶けて焼き付き、トッププレートに損傷することがあります。
	●ステンレス (18-0, 18-8, 18-10)  ※種類によっては火力が弱くなったり、使えないなべもあります。
	●多層鋼なべ (中がアルミの場合は、使えないなべもあります。)
底形状	●底が平らで直径約12～26cmのなべ  ※あげものときは ●底が平らで直径12～22cmのトッププレートに密着するなべ

✕ 使えないなべ

材質	●耐熱ガラス 
	●陶磁器・土なべ ※土なべは「IH用」と表示されているものでも使用しないでください。 
	●アルミ鍋 
	●底面をホーロー加工した魚焼き器は使用しない。 お願い 
底形状	●底の直径が26cmをこえるなべ ●底の直径が12cm未満のなべ ●中華なべなど底が丸いもの 
	●トッププレートに入らない鉄板 ●3mm以上の脚つきやそりのあるなべ 
	●底に段がありトッププレートに密着しないなべ 
	※あげものときは ●トッププレートに密着しない天ぷらなべ ●底の直径が12cm未満の天ぷらなべ ●底のそりが1mm以上の天ぷらなべ(下記参照)

- 使えるなべでも、材質やなべ底の厚み・直径・形状により、火力が弱くなります。
- 種類によっては高火力に耐えられず、なべが変形する場合があります。

ご注意

- なべ底が変形したなべや使えないなべを使用しない。

安全機能が正確に働かず、油を使用した調理では、発煙、発火し火災の原因となる可能性があります。

なべの底のそりの見わけかた (あげものとき)

平らなテーブルなどに1円玉を1枚置いて、その上になべの中央がくるようにのせてください。

なべの取っ手を押さえたとき、

- なべがゴトゴトする
………そり1mm以下= ○ 使用できる

- なべがゴトゴトしない
………そり1mm以上= ✕ 使用できない

※なべをテーブルに直接置いて回した時、回転するのは使用できません。



使えるなべ・使えないなべ

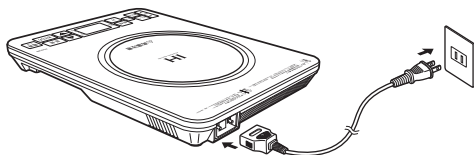
■使えるなべの確認のしかた

- 1 器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む。

●ブザーが「ピーッ」と鳴り、表示部が一時的に全表示します。

ご注意

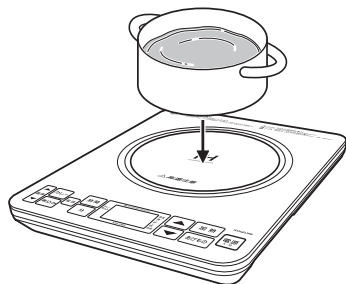
●器具用プラグにピンやクリップなどの金属やゴミが付着していないことを確認する。
ショート・感電の原因となります。



- 2 なべに水を入れ、トッププレートの中央にのせる。

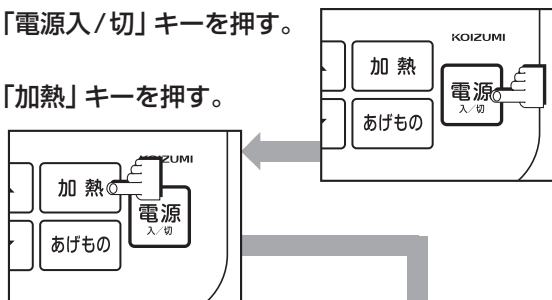
お願い

●トッププレートが熱いときは見わけができないことがあります。
トッププレートが冷たいときに確認してください。

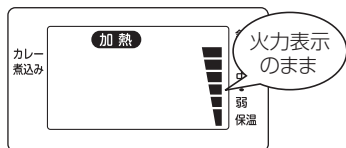


- 3 「電源入/切」キーを押す。

- 4 「加熱」キーを押す。



○ 使えるなべは



●確認後は、すぐに「電源入/切」キーを押して電源を切ってください。
そのまま放置すると、なべが熱くなります。

※使えるなべと見分けても、なべの材質や形状により、火力が弱くなる場合があります。

✕ 使えないなべは



●「E1」が点灯、「鍋確認」が点滅し、「ビッ」というブザーが鳴り続けます。約1分後に「ピーピー」というブザーが鳴り、自動的に停止します。

●確認後は、すぐに「電源入/切」キーを押して電源を切ってください。

- 5 電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外す。

使いかた

はじめてお使いになる前に

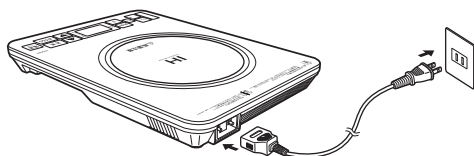
⚠ 事故防止のために

- 取扱説明書（本書）に従って正しく使用してください。
- 市販のIH専用なべ（P. 10～P. 11 参照）をご使用ください。
なべ底に反り、たわみ、凹みがあると温度センサーが正確に動きません。
- トッププレートに異物がないことを確認してからセットしてください。
- なべ底の水分は、拭き取ってからご使用ください。
- 調理中は、その場を離れないでください。
- とろみのあるみそ汁、カレー等はよくかき混ぜて、火力を弱めにしてください。
過加熱状態の部分ができ、突沸する恐れがあります。
- あげもの調理は、必ず「あげもの」キーを使用してください。
- あげものは、0.9L（約800g）未満の油で調理しないでください。
油量が少ないと温度が急激に上昇するため、温度センサーが正確な温度を測ることができません。

使用準備

- 1 器具用プラグを本体の器具用プラグ差込口に取り付け、電源プラグをコンセントに差し込む。

- ブザーが「ピーツ」と鳴ります。



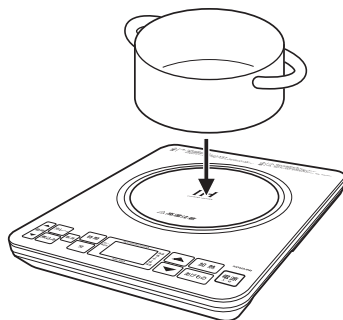
ご注意

- 器具用プラグにピンやクリップなどの金属やごみが付着していないことを確認する。
ショート・感電の原因となります。

- 2 調理準備ができたなべをトッププレートの中央にのせる。

※必ず指定の「使えるなべ」を使用してください。

（P. 10～P. 11 参照）



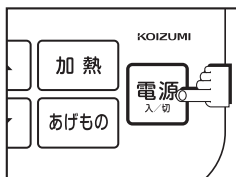
使いかた

加熱調理

ご注意

●使用中はトップレート・なべなどの高温部に触れない。やけどの原因となります。

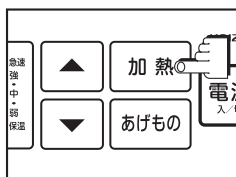
1 「電源入/切」キーを押す。



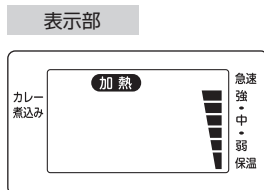
●電源が入り、表示部に「On」が表示されます。



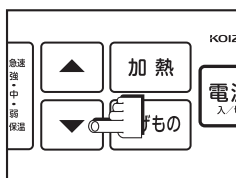
2 「加熱」キーを押す。



●「加熱」キーが点灯し、加熱が始まります。
●温度「強」でスタートします。



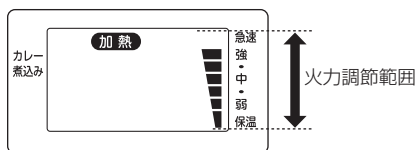
3 火力・温度調節キー（「▲」・「▼」キー）を押して、火力を調節する。



●調理中も火力を変更できます。

火力の目安	
強	1200W
強弱	900W
中	700W
中弱	400W
弱	400W

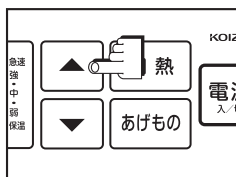
表示部



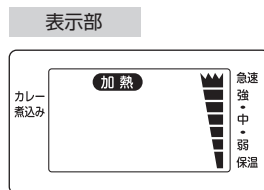
※調理中になべからジーという音がすることがありますが、故障ではありません。

急速に加熱するには

火力・温度調節キー（「▲」キー）を押して、表示を[急速]に合わせる。

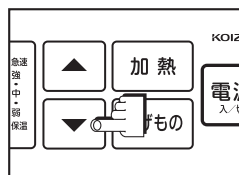


●「ブツ」と操作音が鳴ります。
●最初の約5分間を約1400Wの高火力で加熱し、その後、約1200Wに自動的に戻ります。

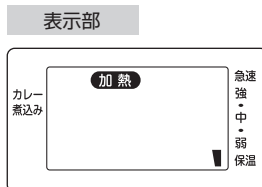


保温するには

火力・温度調節キー（「▼」キー）を押して、表示を[保温]に合わせる。



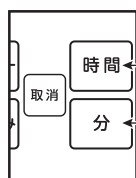
- 温度約80℃を維持します。
(400Wで温度制御。)



タイマーを設定する場合（加熱中に設定ができます。）

※2時間以上操作せずに加熱し続けると、[切り忘れ防止機能]が働いて、運転を停止します。
長時間加熱するときは、タイマーをご使用ください。

タイマー設定キー（「時間」・「分」キー）を押す。



1時間刻み

- ・20分までは1分刻み
- ・「時間」キー設定時、または20分以降は5分刻み

- 1分～9時間55分まで設定できます。

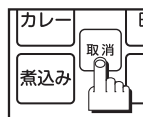
表示部

<例>タイマーを[5時間30分]に設定後、1分経過

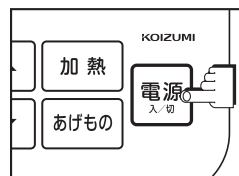


残時間の表示は
1分刻みで減る。

- 設定時間が経過すると、ブザーが「ピーッ」と鳴り、自動的に電源が切れます。
- タイマー設定を取り消すときは、「取消」キーを押します。



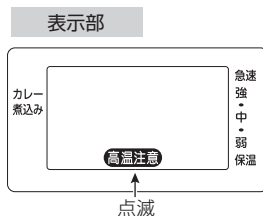
4 調理が終わったら、「電源入/切」キーを押す。



- 表示部が消灯し、加熱が止まります。
- トッププレートが熱い間は、「高温注意」表示が点滅します。

ご注意

- 「高温注意」表示が点滅中はトッププレートに触れない。
やけどの原因となります。



切り忘れ防止機能

最後のキー操作から2時間が過ぎると運転を停止します。

使用后

「高温注意」表示が消灯してから、電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外す。

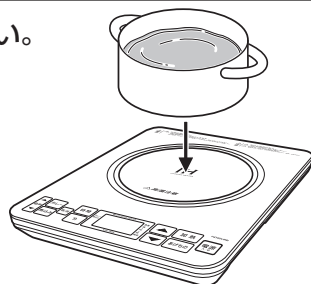
使いかた

あげもの調理

なべに0.9ℓ(約800g)以上の油を入れてください。

お願い

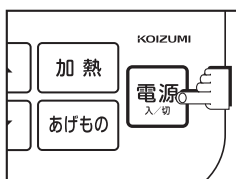
- あげものには次のなべは使用しないでください。
 - ・底の直径が12cm未満のなべ。
 - ・約1mm以上の脚やそりのあるなべ。
- (P. 10参照)



ご注意

- 使用中はトッププレート・なべなどの高温部に触れない。やけどの原因となります。

1 「電源入/切」キーを押す。

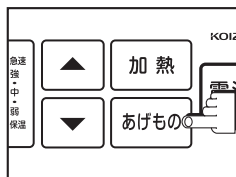


- 電源が入り、表示部に「0n」が表示されます。

表示部

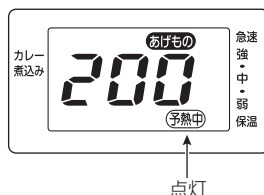


2 「あげもの」キーを押す。



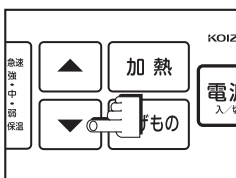
- 「あげもの」キーが点灯し、加熱が始まります。
- 温度「200℃」でスタートします。
- 油の温度が設定温度に達するまで「予熱中」表示が点灯します。

表示部



点灯

3 火力・温度調節キー(「▲」・「▼」キー)を押して、温度を設定する。



- 調理中も温度設定を変更できます。
- 温度は10℃刻みで、「140℃」～「200℃」まで7段階設定できます。「140℃」・「200℃」設定時は「ピピッ」と操作音が鳴ります。
- 「予熱中」表示が消灯したら設定温度に達していますので、調理を始めてください。

※調理中になべからジーという音がすることがありますが、故障ではありません。

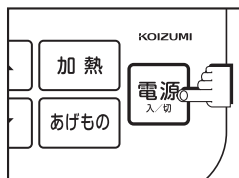
表示部

<例>温度を
[180℃]に設定



「予熱中」が消灯
→調理を開始する

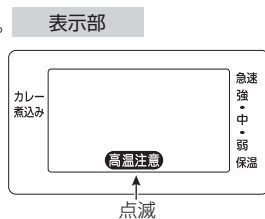
4 調理が終わったら、「電源入/切」キーを押す。



- 表示部が消灯し、加熱が止まります。
- トッププレートが熱い間は、「高温注意」表示が点滅します。

ご注意

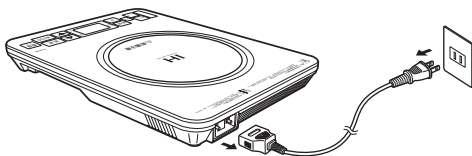
- 「高温注意」表示が点滅中はトッププレートに触れない。
やけどの原因となります。



切り忘れ防止機能 最後のキー操作から2時間が過ぎると運転を停止します。

使用後

「高温注意」表示が消灯してから、
電源プラグをコンセントから抜き、
器具用プラグを本体から取り外す。



使いかた

ワンタッチ加熱（カレー煮込み・煮込み調理）

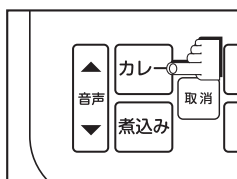
ご注意

- 長時間調理になります。なべの焦げ付き、ふきこぼれには十分注意してご使用ください。
- 使用中はトッブプレート・なべなどの高温部に触れない。また、使用後も「高温注意」表示が点滅中はトッブプレートに触れない。やけどの原因となります。

カレーを煮込むとき

1 「電源入/切」キーを押す。

2 ワンタッチキーの「カレー」キーを押す。



- 加熱が始まります。
- 「カレー」キーを押すたびに、煮込み時間が切り換わります。煮込み時間は30分刻みで、[30分]から「5時間」まで設定できます。
- 設定時間が経過すると、ブザーが「ピーッ」と鳴り、自動的に電源が切れます。
- トッブプレートが熱い間は、「高温注意」表示が点滅します。

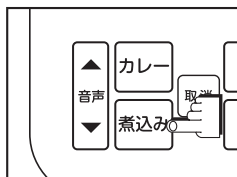
※調理中になべからジーという音がすることがありますが、故障ではありません。



煮込み調理をするとき

1 「電源入/切」キーを押す。

2 ワンタッチキーの「煮込み」キーを押す。



- 加熱が始まります。
- 「煮込み」キーを押すたびに、煮込み時間が切り換わります。煮込み時間は30分刻みで、[30分]から「5時間」まで設定できます。
- 設定時間が経過すると、ブザーが「ピーッ」と鳴り、自動的に電源が切れます。
- トッブプレートが熱い間は、「高温注意」表示が点滅します。

※調理中になべからジーという音がすることがありますが、故障ではありません。



使用後

「高温注意」表示が消灯してから、

電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグを本体から取り外す。

調理のポイント

■加熱調理のメニュー例と火力調節の目安

- 保温は、おでんやなべものなど冷めないようにあたためておくのに便利です。
 - 料理の加熱時間、火力調節は、なべの材質、大きさ、形状、又は材料の温度や室温などにより多少異なります。料理のできぐあいを見ながら調節してください。
 - フライパンやなべの予熱は「強」で長く加熱しないでください。
[温度過昇防止機能]が働き、運転を停止する場合があります。
- ※油は予熱する前にあらかじめ入れておき、その上で様子を見ながら火力調節をしてください。

メニュー	火 力 の 目 安					
	保 温	弱	●(中弱)	中	●(強弱)	強
	約80℃	約400W	約400W	約700W	約900W	約1200W
黒豆		②沸とう後～弱				
すぎやき・寄せなべ	② 煮え具合で保温～強弱					
おでん						①沸とうまで強
カレー・シチュー		② 煮込むときは弱～中弱				
茶わん蒸し		② 蒸すときは弱～中弱				
鉄板焼き		② 焼け具合で弱～強弱				①焼けるまで強
ハンバーグ			② 焼け具合で中弱～強弱			

■あげもの調理のメニュー例と温度の目安

- なべの材質・形状や、油の量、室温などによって、表示温度と実際の温度が異なります。
 - 料理のできぐあいを見ながら、温度調節してください。
- ※油は予熱する前にあらかじめ入れておき、その上で様子を見ながら火力調節をしてください。
※0.9ℓ(約800g)未満の油で調理しないでください。少ない油量では油温が上がりすぎて発火の原因となります。

メニュー	温 度 の 目 安							
	温度	140	150	160	170	180	190	200
野菜の天ぷら				160～180				
魚の天ぷら						180～190		
フライ・とりのから揚げ				160～180				
コロッケ・冷凍食品						180～200		
大学いも		150～160						
ドーナッツ			160					

あげもののコツ

- ・油の量は約1ℓ。
- ・材料にあった温度であげる。
- ・油が適温になってから材料を入れる。
- ・材料を1度にたくさん入れない。
(油の表面積の1/3～2/3まで)
- ・油をよくきる。
- ・天かすをこまめにとる。



お手入れのしかた

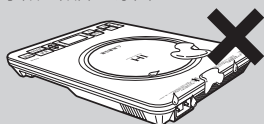
※必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。

※ご使用のたびに、お手入れをしてください。

ご注意

●本体内部に水や洗剤を入れない。

事故や故障の原因となります。



●次のものは使用しない。

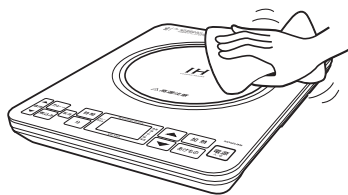
- ・ベンジン、シンナー、ガソリン、漂白剤、酸類
- ・みがき粉、クレンザー
- ・タワシ、金属タワシ

変色・破損の原因となります。

●トッププレート・操作部

固くしぼったぬれぶきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは、うすめた台所用中性洗剤（水1ℓに対し洗剤1.5mℓ）をしみこませた布を固くしぼって拭き、その後、固くしぼったぬれぶきんで洗剤分を拭き取ってください。

※操作部のすき間に水や洗剤が入らないようにしてください。



●吸気口・排気口

吸気口や排気口に付いたほこりは、布や掃除機で取ってください。

※ほこりが付いたままで使用すると、故障の原因になります。



収納について

- 本体を立てて収納しないでください。
 - 持ち運ぶ際は、持ち手を持ってください。
 - 電源コードを強く引っ張ったり、強く折り曲げたりしないでください。
 - 長期間ご使用にならない場合は、ポリ袋などで包み、直射日光の当たらない湿気の少ないところに保管してください。
- ※けが・故障・本体破損の原因となりますので、上記をお守りください。

こんな表示が出たら

- 安全機能が働いたときや異常があった場合、エラー表示になります。次のことをお調べください。

表示	調べるところ
「E0」	●吸気口・排気口がふさがれていませんか。(P. 6 参照) ●周囲の温度が高くなっていませんか。 ●本体の下に何か敷いていませんか。 設置位置を変更し、下に敷いているものを取り除いてください。
「E1」 なべ無し自動検知 適正使用なべ検知 小物発熱防止	●なべをのせていますか。フォークなどの小物をのせていませんか。(P. 7 参照) ●なべの位置が中央からずれていませんか。 ●使えないなべをのせていませんか。(P. 10 ~ P. 11 参照) なべを確認し、フォークなどの小物を取り除いてください。
「E2」	●他の機器と併用してコンセントを使用していませんか。 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。
「E3」	●AC100V 以外のコンセントに挿していませんか。 AC100V 以外では使用しないでください。(日本国内専用)
「E7」「E8」 「E9」「EE」	※温度センサーの故障です。 お買い上げの販売店に修理をご相談ください。

故障かな？と思われたときは

●修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、次のことをお調べください。

こんな場合	調べるところ
「電源入/切」キーを押しても表示部が点灯しない。(ファンの音がしない)	●電源プラグ・器具用プラグが抜けていませんか。
「電源入/切」キーで電源を切っているのに、底面があたたかい。	●電源プラグが差し込まれたままになっていませんか。 故障ではありません。差し込まれたままだと約1Wの電力を消費しています。
調理中に運転が停止する。	●2時間以上操作をせずに、連続で加熱していませんか。 故障ではありません。[切り忘れ防止機能] がはたらき、最後のキー操作から2時間が過ぎると運転を停止します。 ※2時間以上加熱する場合は、タイマーをお使いください。
●加熱しない。 ●「E1」が点灯、「鍋確認」が点滅し、ブザーが鳴る。 約1分後に表示が消える。	●なべをのせていますか。フォークなどの小物をのせていませんか。(P. 7参照) ●なべの位置がトッププレートの中央からずれていませんか。 ●使えないなべをのせていませんか。(P. 10～P. 11参照)
使用中に火力が弱くなる。	●なべ底の温度が上がると、[温度過昇防止機能] がはたらき、自動的に通電を制御します。(温度が下がると自動的に火力は強くなります。) ●空だきしていませんか。なべの中をご確認ください。
「EO」が点灯し、加熱が止まる。	●吸気口・排気口がふさがれていませんか。(P. 20参照)
タイマーが使えない。	●火力を[急速]に合わせていませんか。 ●あげもの調理をしていませんか。 ※急速加熱、あげもの調理、では、タイマーは使えません。

上記のことをお調べになり、まだ異常がある場合は、電源プラグ・器具用プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※次のような場合は、危険です。

すぐに電源プラグ・器具用プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- ・電源コードに傷がついた。
- ・電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- ・電源コードや電源プラグ・器具用プラグが異常に熱くなる。
- ・トッププレートにひび割れ等が発生した。
- ・ファンから異音がある。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz共用
定 格 消 費 電 力	1400W（急速加熱時）
電 力 調 節 範 囲	保温80℃・約400W相当～1200W 急速加熱時1400W
寸 法	約280（幅）×360（奥行）×40（高さ）mm
質 量	約2.3kg
電源コードの長さ	約1.8m
安 全 機 能	自動OFF機能（小物発熱防止・適性使用なべ検知・なべ無し自動検知）、 温度過昇防止機能、回路保護機能、切り忘れ防止機能（2時間）、電流ヒューズ
付 属 品	電源コード、取扱説明書（本書）、保証書

※電源プラグを差し込んだ状態では、約1Wの電力を消費しています。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。

- 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- IHクッキングヒーターの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛 情 点 検		★長年ご使用のIHクッキングヒーターの点検を！	
	ご使用の際 このような ことはあり ませんか？		ご使用 中 止
		●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ●異常な臭いが出たり、煙が出る。 ●運転中に異常な音がする。 ●ファンから異音が出る。 ●その他の異常や故障がある。	

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わること相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2015年10月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)